

施工要領書



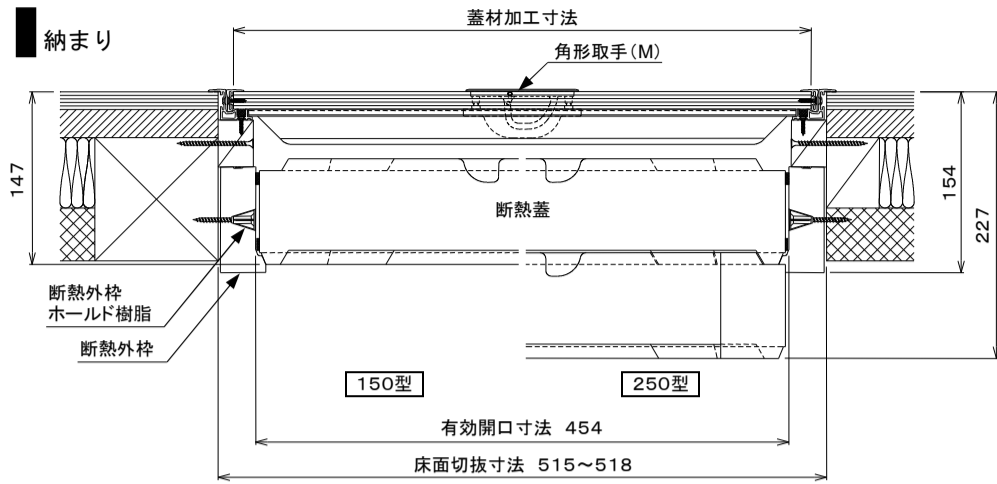
気密・断熱型ホーム床点検口 HXD (B/N) 50型

安全に関するご注意

- 断熱材(断熱蓋・断熱外枠)は
 - ▼火気厳禁/可燃物です。火気を近づけないでください。
 - ▼有機溶剤・石油厳禁/シンナー等に接触させると溶解します。
 - ▼直射日光厳禁/紫外線によって劣化します。
 - ▼高温厳禁/変形するので70℃以上のものを近づけないでください。

使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋を開けた際は横に置いてください。
- 床面や部材を傷つける恐れがありますので、横に置いた蓋の上にはのらないでください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。



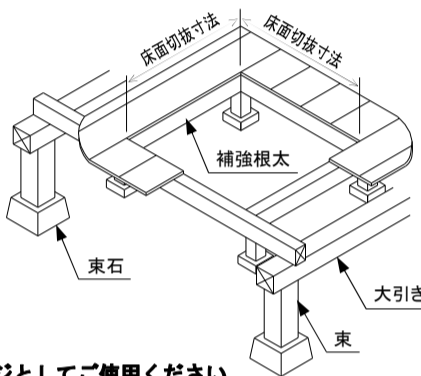
1. 付属部品

付属部品名	入数	付属部品名	入数
角形取手(M)	1	蓋補強材	1
回転取手取付けキャップ	1	なべタッピンねじ(4×12)	4
なべ小ねじ(M4×16)	2	断熱外枠ホールド樹脂	8
平座金(呼び径4)	2	さらタッピンねじ(3.6×50)	8
さらタッピンねじ(3×16)	16		

2. 床組み I

①床面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口し、補強根太を全周にまわします。

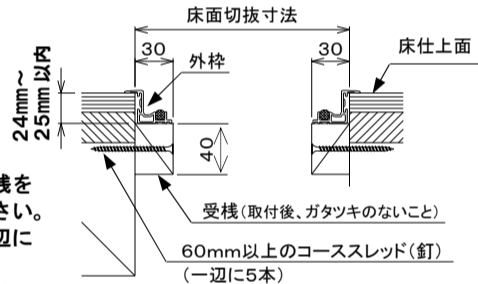
【床面切抜寸法】
515~518mm以内
×
515~518mm以内



- 必ず515~518mm以内で開口してください。床の強度は、束を入れ十分確保してください。切り抜いた床材は、蓋材に使用してください。改築の場合、下面の配管にご注意ください。※付属の厚紙のサイズは【515×515】です。開口ゲージとしてご使用ください。

3. 床組み II

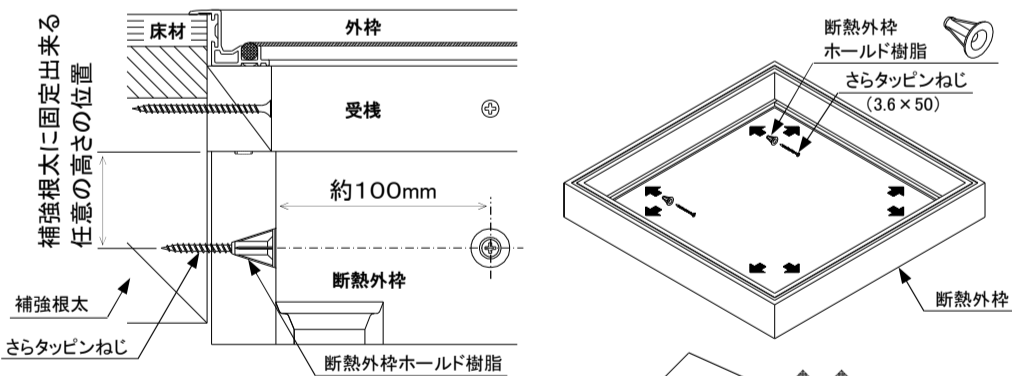
①開口部に外枠をはめ込みます。(仮置き)
②床仕上面から24mm~25mm以内の段になるように受棧をまわします。



- 床下に断熱外枠が縦に入る高さが無い場合は受棧を取付けるまえに、断熱外枠を床下に入れてください。
- 受棧は60mm以上のコーススレッド(釘)を一辺に5本打って取付けてください。
- ※取付後は受棧が動かないことを確認してください。

4. 断熱外枠の取付

①断熱外枠を縦にして床下に入れ、受棧の底に押し当て、断熱外枠ホールド樹脂とさらタッピンねじ(3.6×50)で取付けます。

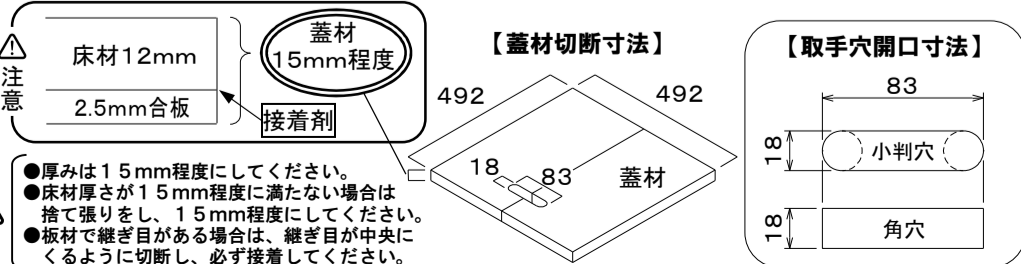


【取付位置】
◆断熱外枠内側より約100mm
◆補強根太に固定出来る任意の高さの位置

- さらタッピンねじを強く締めすぎないでください。(断熱外枠ホールド樹脂が1~2mm埋まる程度。)
- 一度、断熱蓋をはめ込み、断熱外枠と断熱蓋の気密材との間に隙間があるときはさらタッピンねじをゆるめて隙間がなくなるように調節してください。
- 断熱外枠と補強根太等の隙間をシリコン等で処理してください。

5. 蓋材の加工

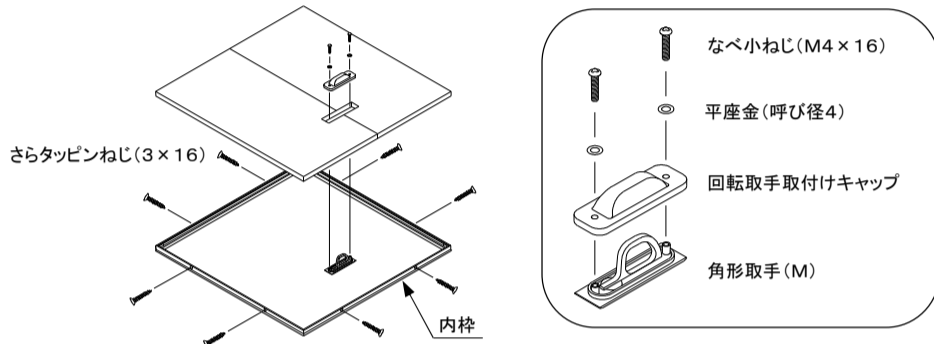
①床材12mmと捨て張り材2.5mmを492mm×492mmに切断します。
②切断した床材と捨て張り材を接着します。(※蓋材厚さは15mm程度にしてください。)
③蓋補強材が当たらない位置に取手用の開口、小判穴または角穴(18×83)を設けます。



- 厚みは15mm程度にしてください。
- 床材厚さが15mm程度に満たない場合は捨て張りをし、15mm程度にしてください。
- 板材で継ぎ目がある場合は、継ぎ目が中央になるように切断し、必ず接着してください。

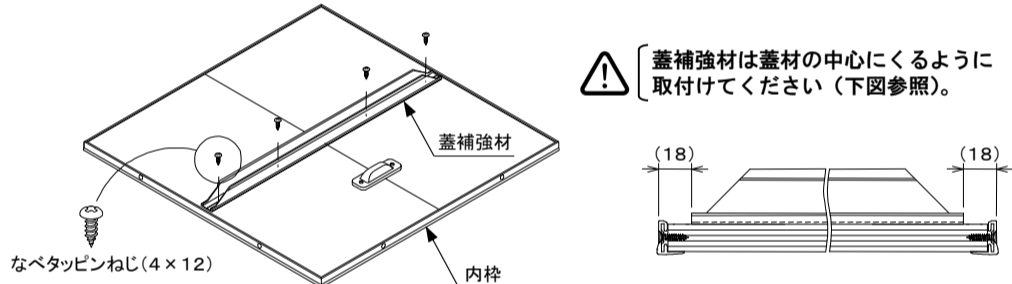
6. 蓋の組立

①内枠を裏返し、加工した蓋材をはめ込みます。
②内枠の外側から、内枠と蓋材をさらタッピンねじ(3×16)で固定します。
③蓋材になべ小ねじ(M4×16)と回転取手取付けキャップを取り付けます。



7. 蓋補強材の取付

①蓋補強材を、蓋材の裏面になべタッピンねじ(4×12)で固定してください。この時板の継目と直角になるようにしてください。

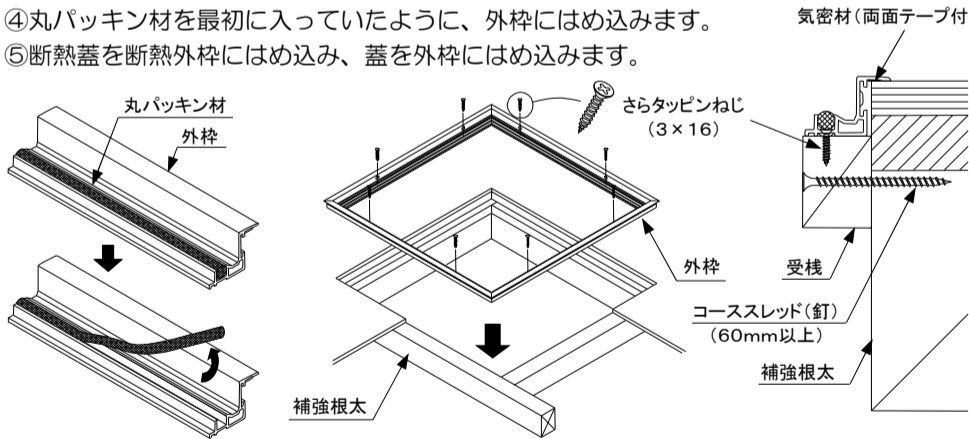


蓋補強材は蓋材の中心にくるように取付けてください(下図参照)。

8. 外枠の取付

<ねじを下向きに止める場合>

①外枠に入っている丸パッキン材を取り出します(外した部分にねじ穴があります)。
②額縁の裏側にある気密材(両面テープ付)のハクリ紙をはがし、開口した床面に外枠をはめ込みます。
③外枠と床面、外枠と受棧の間に隙間が生じないように注意し、さらタッピンねじ(3×16)で外枠を受棧に固定します。
④丸パッキン材を最初に入っていたように、外枠にはめ込みます。
⑤断熱蓋を断熱外枠にはめ込み、蓋を外枠にはめ込みます。



- 額縁の裏側にある気密材(両面テープ付)が強く押されるように外枠を取り付けてください。気密性が低下する場合があります。
- 蓋および外枠の加工寸法の対角寸法差は1mm以内としてください。
- 外枠をはめ込む際、開口部床面の汚れを拭き取ってください。汚れていると両面テープの粘着力が低下する恐れがあります。
- 外枠はめ込みの際は、一度接着すると位置の調整が困難なので注意してください。

<ねじを横向きに止める場合>

①外枠側面に貼られているシールを取ります(8箇所)。
②額縁の裏側にある気密材(両面テープ付)のハクリ紙をはがし、開口した床面に外枠をはめ込みます。
③外枠と床面、外枠と受棧の間に隙間が生じないように注意し、さらタッピンねじ(3×16)で外枠を固定します。
④断熱蓋を断熱外枠にはめ込み、蓋を外枠にはめ込みます。

